



サバティ新聞

- 高知河ノ瀬版 -
2022.6月号

牧野富太郎先生の生誕160年

2023年春に、牧野富太郎博士をモデルにしたNHKの朝ドラ「らんまん」が放送決定になりました。新聞などでは、連日色々な特集が組まれたりと大盛況です。

そして今年は、日本の植物分類学の礎を築いた植物学者・牧野富太郎博士の、生誕160年を迎える記念すべき年です。県立牧野植物園を始めとした県内ゆかりの地では、生誕記念イベントが開催されるようです。「草木に愛を持つことによって人間愛を養成することができる」と信じている」という博士の志に触れてみたいですね。植物園初登場の「ようらくゆり」も、見れるようです。

先生は94年の生涯を通じて、延べ約40万の標本を収集され、1,500種類の植物を命名されました。今では「日本の植物学の父」と呼ばれています。

そして、日本の「植物図鑑」のさきがけを作り出された先生でもあります。研究成果としては、約50万点もの標本や観察記録が残されています。「牧野日本植物図鑑」には、代表される多数の著書が残っています。また、理学博士の学位も取られています。

先生は「雑草という名の植物は無い」という、有名な言葉を残しておられます。生物学者である昭和天皇も、この言葉をご存知でいらっしゃいました。昭和天皇の側近であった入江侍従が、草を掃除されていた時のこと。

「雑草という草はないんですよ。どの草にも名前はあるんです。どの植物にも名前があって、それぞれの自分の好きな場所を選んで生を営んでいるんです。人間の一方的な考えで、これを切って掃除してはいけません」と、述べられてようです。

昭和天皇は、世の中の人にもそれぞれ名前がついていて、それぞれの生業を立てており、それをまとめて庶民と言うべきではないと言いたかったそうです。

「植物園を造るなら五台山がええ」

90歳を超えた牧野博士のこの一言で、四国霊場第三十一番札所 五台山竹林寺の「南の坊」跡の周辺を譲り受け、1958年に「牧野植物園」が開園しました。

五台山の自然に調和し、四国山地の眺望を楽しみながら四季折々の植物に出会える植物園です。



腸活してますか

腸は、食べ物や飲み物などの栄養を吸収し、必要のない物を排泄して体内に有害なものを認識・攻撃する免疫機能等さまざまな役割があります。生命を維持するとても大事な器官です。朝起きて、温かい飲み物やスープなどを飲むことで、腸が刺激されて活性化します。便秘の原因となる水分不足も解消され、胃腸を温めることで身体全体の新陳代謝も上がり、腸がきれいになります。是非毎日の習慣にしましょう



新しい仲間をご紹介します

利用者様をお迎えする、新しい仲間が増えましたのでご紹介いたします。とってもかわいい、折り紙できれいにできた2匹の動物です。いつもみなさんをお出迎えしてくれます。お立ち寄りの際には、是非この2匹に会いに来てくださいね。



6月生まれのご利用者の皆様おめでとうございます！

3日…… 10日……
13日……

見学・体験、随時受付中！

月	火	水	木	金
◎	◎	◎	◎	◎

・1日型：9:00～17:00

・半日型：9:00～12:15 / 13:30～17:00

どんなご相談でもお気軽にお問い合わせください！

電話 **088-837-1081**

ファックス **088-837-1082**



CAVATY

サバティ高知河ノ瀬店

介護保険事業所番号
3970105585

機能回復リハビリスタジオ サバティ高知

〒780-8034

高知県高知市南河ノ瀬町1-2

ホームページはこちら

<https://www.cavaty.jp/>

